



Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ

NAGOYA YMCA 5-29 KAMIZAEZU 2-CHOME NAKA-KU,
NAGOYA 460 JAPAN



1993年 1月号

- 国際会長標語 Let's care, Let's share. 労りの手、分かち合いの心
- アジア会長標語 Look beyond yourself. 乗り越えよう、われわれ自身を
- 日本区理事標語 広げよう！社会にワイズの大きな輪 -日本区6000への実りを求めて-
- 中部部長標語 奉仕は命なり、友情は宝なり
- 会長標語 共に生きる

〈 今月の聖句 〉

だから、あすのことを思いわずらうな。あすのことは、あす自身が思いわずらうであろう。1日の苦勞は、その日だけで十分である。
マタイによる福音書 6章34節

＝BF・EF強調月間＝

あけましておめでとうございます。グランパス設立後、初めての新年を迎えることになりました。本年もよろしくお願い致します。

ワイズメンズクラブは1922年米国で誕生したYMCA成人会員の昼食会が始まりでした。このワイズメンズの運動を拡げて行く中でBF(BROTHERHOOD FUND)事業は大変大きな役割を果たしています。この資金はより世界各地のワイズの交流、友好関係を深める為の代表派遣費用に当てられているからです。

ワイズの素晴らしさの1つはクラブに於ける良き仲間との出会いもさることながら、国内さらには全世界につながっていることがあ

ると言えます。BF資金作りは古切手を集めることで始まりましたが、現代では古切手の換金性の必ずしも良くないことから現金が主体となっているところもあります。BFの原点は会員の負担を少しでも軽く“無”に等しい古切手から“有”なる資金作りでした。現代にはもっと効率的な方法が要求されていますがその精神としては良く理解されるべきものではないかと思えます。

我々は誰でもBF代表として世界各地に行くことができます。その為には一度古切手集めにチャレンジしてみてください。何事も一度は経験してみることが重要です。

会長 吉田一誠

■ 1993年1月例会のご案内

第一例会

と き；1月11日(月) 19時-21時
と ころ；味のアトリエ“胡蝶庵”
中区錦3-22-7(アーク証券ビル3F)
国際ホテル西
TEL972-6087
プログラム；新年会
胡蝶庵藤井料理長のお話し、フードコンサルタント丹羽女史のお話し等、食

べ物に関するお話しを聞きながらの新年会です。
会 費；4,000円、ゲスト5,000円

第二例会

と き；1月26日(火) 19時-20時30分
と ころ；名古屋YMCA(上前津)
プログラム；プリテン、次期役員、プログラム等についての話し合い。

11月27日現在	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド(12月)	
	在籍者	22名	第1例会	14名	当月・切手	-	ニコBOXノート	-
	例会出席者	19名	第2例会	8名	当月・現金	-	ファンド	-
当月出席率	86%	クリスマス	11名	累 計	-	合 計	-	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝





12月第1例会報告

忘年会シーズンの真ただ中、少しお疲れ気味のメンバーもおられた様ですが多数のゲストを迎えて大いに歓談、BF/IBC、ファンド報告、中国報告等予定した話しは残念ながら出来ませんでした。グランパスの忘年会としては盛会であったかと思えます。

ゲストとして、サウスクラブ松本ワイズからご紹介いただいた永田和恵さんは12月クリスマス例会に引き続き2度目の参加をいただきました。高橋栄造さんは元名古屋ワイズメンバーのご子息で21才と言う若さ、名古屋ワイズ長井兄（元名古屋Y主事）が紹介かたがた出席いただき大にお励ましをいただきました。ご夫婦で参加いただいた藤田さんは、奥様の溜美さん（旧姓赤津さん）が元YMC

Aのリーダーで、坂口兄、宮木兄、佐藤兄他リーダー時代からの友人も多くそのご縁で出席いただきました。

東海クラブからも原田兄と義弟の伊藤さんも参加いただき、新しい年にグランパスの発展に希望のもてる一夜でありました。

出席者：池野、宮木、内垣内、佐藤、滝川、油口、荒川、阿部、三井、坂口、吉田一、井川、加藤、行本、（ゲストは文中の紹介で代えさせていただきます。）



クリスマス例会報告

'92年のX'mas 例会はプラザクラブの第一例会にサウスクラブと合同で参加させていただきました。クリスマス礼拝と立食パーティでしたが、パーティではジャズボーカルとピアノの演奏と流石プロならでの味わい、食事と歓談の後、子供たちにはサンタさんからのプレゼント、最後に全員でビンゴゲームを楽しみ、交換プレゼントの交換で閉会と大人も子供も楽しい一刻を過ごすことができました。

会場が中電の施設を利用されていることもあって食事も飲物もデザートも満足、プラザクラブの皆さん本当にありがとうございました。

グランパスからの出席者があまり多くなかったのは残念ですが、26才のゲスト石田兄の参加、サウス松本ワイズより女性ゲスト永田和恵さんのご紹介を受けることができました。

出席者：阿部、井川、内垣内、馬場、尾崎、坂倉、滝川、宮木、行本、吉田一、吉田正
メネット：井川、吉田一、コメント：阿部、井川2、滝川、吉田一

バザーの実績報告

11月1日に行われたバザーの数字面での中間報告がありました。

入場者数：2,000名（昨年より多い）

会計報告：目標の100万円を上回る

140万円程度の収益が上がった。

部 門	収入合計	支出合計	収支差
模 擬 店	1,193	750	443
売 店	1,281	116	1165
催し物	323	152	161
本 部	99	348	△249
合 計	2,886	1,366	1,520

11月末現在の中間報告 単位；千円

国際協力街頭募金実績報告

11月15日行われた募金の結果報告です。

奉仕者

年度	募金個所	募金額	大人	子供
91年	14ヶ所	508千円	89人	236人
92年	14ヶ所	602千円	138人	273人

今年は名古屋で27人のワイズ関係者が参加し、大人の人数が増えました。場所を増やせば募金も増えます。場所を増やすにはより多くのボランティアが必要です。来年はより多くの方の参加をお願いします。

＝お年玉付年賀葉書当選券収集のお願い＝

CS事業の一環として行っています。当選券の収集については既に12月にお願いしておりますが、改めてご案内します。

1. ご自分の当選券は郵便局で切手シートと交換して例会に持参下さい。クラブで使用する切手として買い上げ現金ポイントとします。

2. 友人、知人等にご協力いただいた場合

の葉書より切り離した当選券についてはそのまま持参下さい。日本区へ送付し換金してもらいます。

今年度の目標 1,800ポイント／1名 1円＝1ポイント

日本区の締切が2月10日（一次）ですので2月例会までに必ず持参下さい。

93-94年度役員について

ワイズの年度変りは7月ですが、次年度の準備の関係より日本区へは2月末までに決定の上報告する必要があります。

ワイズ自体も良く未だ理解していないのに役員なんてと言われる方も多いかも知れませんが、ワイズを理解する上では会長を始めとするクラブ役員（会長、副会長、書記、会計を現会則では役員としています。）になることが早道でもあります。

グランパス会則第12条 役員を選出

第1項 毎年1月例会で会長は役員選考委員若干名を任命する。

第2項 役員選考委員は必要な役員候補者若干名を選び、2月例会に報告する。

第3項 次期役員は2月例会で会員の3分の2以上の出席を得て選挙される。

以下略

従いまして次年度役員を選出を前出の会則に基づき実施します。誰かが引き受けないとクラブの運営は成り立ちませんし、又役員まかせでは活発な活動とならないのは言うまでもありません。そういう意味ではメンバー全員役員候補であり、任命されれば果たす義務もあります。皆さんの絶大なるご協力をお願いします。 会長 吉田一誠

今年の例会予定（2月-6月）

2月8日（月）	第一例会	卓話・総会
23日（火）	第二例会	
3月8日（月）	第一例会	卓話
23日（火）	第二例会	

- 4月12日(月) 第一例会 卓話
- 27日(火) 第二例会
- 5月10日(月) 第一例会 卓話
- 25日(火) 第二例会

- ◎卓話の話題・スピーカーを募集しています。
- ◎5月には特別プログラムを計画します。
- ◎6月12日(土) 13日(日)は京都で日本区大会です。
- ◎同好会(釣り、ゴルフ、スキー……)も乞ご期待!!

第1回 名古屋グランパス ゴルフコンペ

とき 1992年12月9日
 ところ 日吉ハイランドクラブ

青天、無風の絶好のコンディションの中、参加メンバーのベストスコアが出るかと期待がかかりました。

INスタートで三井兄があわや30台が出ようかという好調さ、ショットがよくOUTに期待したが昼休みに充分燃料補給できなかつたせいか52と崩れました。

それでも優勝は三井兄(52,40)92、Hcp10、Net78。2位は、体調不十分ながら池野兄で(50、48)98、Hcp10、Net88。

3位以下は本人の名誉のため秘密です。聞きたい方は直接どうぞ。B.B賞は板倉兄、ニアピン賞は三井兄、池野兄が仲良く2つずつ獲得しました。

参加者 吉田一、池野、三井、板倉、阿部、馬場

12月 第2例会

- ・EF基金への献金：クラブ、チャーターを記念して拳手、金額は役員一任、200~300\$の範囲で決める。
- ・例会場について食費3000円程度で可能なところをさがす。(現食事代1000円+2000円合計3000円程度を見込む)
- ・同好会、2月スキー(吉田正兄計画)、温泉1泊、ゴルフetc.逐次計画する。

ファンド(中間報告)

12/15	雑益より振替	363,626	
12/15	内垣内君より寄付	40,000	
12/15	原田一平君より	6,000	
12/15	ニコノート	12,000	421,626

ニコノート

1992. 12. 14

	氏名	事柄	金額
1	池野輝昭	素晴らしいゲストをお迎えして	1,000
2	原田一平	たのしいグランパスに来て?……	6,000
3	佐藤寿晃	2週間のかげからのふっかつ	1,000
4	滝川眞充	楽しい夜を過ごして	1,000
5	三井秀和	頭が寒い	1,000
6	荒川恭次	ン10年ぶりにルミちゃんに会えた	1,000
7	阿部一雄	138発打たれました	1,000
	合計		12,000

ハッピーバースデイ

- メネット 23日 宮木 寿子 さん
- 30日 阿部ゆか子 さん
- コメット 6日 荒川紗千子 さん

92年-93年度役員名簿

会長：吉田 一誠
 副会長：池野 輝昭 林 勝博
 書記：坂口 功祐
 会計：宮木常二郎
 EMC：吉田 一誠 坂口 功祐 吉田 正
 YMCAサービス・ASF・LT：
 阿部 一雄 井川 幸吉 坂口 功祐
 CS・TOF：
 谷口 一宏 伊左治 真
 B F：荒川 恭次 馬場寅太郎
 IBC・YEEP：
 宮木常二郎 佐藤 寿晃
 ファンド：池野 輝昭 滝川 眞充 三井 秀和
 板倉 洋
 プログラム：林 勝博 尾崎 史忠 油口 直広
 阿部 一雄 加藤 道子 坂口 功祐
 行本 浩人
 ブリテン：伊左治 真 内垣内登壘 坂口 功祐
 吉田 一誠 吉田 正
 連絡主事：吉田 正